

会員が主役の支部活動をすすめましょう

さかいわ支部ニュース

さかいわ 坂井輪 仲間の輪

2020年4月 NO.167

さかいわ支部長 渡辺 豊(小新西)

新潟勤労者医療協会 坂井輪総支部

卯月 清明 花祭り



写真は新川河口の水門と排水機場です。右の赤い構造物が新川河口の水門。左の建物が完成当時、東洋一とうたわれた新川河口排水機場です。昭和43年3月に着工し、46年の4月には排水機場が通水し、翌年3月に水門が完成しました。建設された理由は、水溶性ガスの汲み上げによる地盤沈下と昭和39年にあった新潟地震による流域の地盤沈下があります。新川流域はもともと海拔0メートル前後の地域が広がり、機械排水に頼る地域が多くありました。このため排水量の増加や潮位の上昇により自然排水が出来なくなると、水門を閉じて日本海への機械排水となります。この新川河口排水機場のあるおかげで、旧西蒲原地域の排水がコントロールされています。

4月1日さかいわ支部ではこの新川が流れている内野地域の街歩きを行ないました。内野には神社や寺院も多く、また新川と西川が交差する水路橋など見所が沢山あります。桜の季節には一足早かった街歩きでしたが、内野の露天市を楽しみながら帰路につきました。皆さんも落ち着いたらお出かけしてみませんか。歩くことにより思いがけない発見があるかもしれません。

裏面に民医連の月刊誌「いつでも元気」の記事「お金をかけない健康法」を転載しました。皆さん「いつでも元気」誌を読んでみませんか。見本誌は渡辺か友の会事務局へ。